

## 様式第2号(第8条関係)

## 審議会等会議録

会議の名称	第2回加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画委員会
開催日時	令和8年2月12日(木) 午後1時30分から午後3時まで
開催場所	加須保健センター2階会議室
議長氏名	氏家裕順
出席委員	成田武志、石川安則、岡田清、石島徹、市川邦夫、大島さち子、青木正枝、小柳明雄、今村辰之助、椎名秀樹、中山竜介
欠席委員	牛腸宏、鳥海靖久、山中靖匡、柴田一義、岸和治
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 (1) 第2加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画(素案)について (2) その他 4. 閉会
会議資料の名称	・第2次加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画素案
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	1人
説明者の職・氏名	北川辺総合支所地域振興課:課長 新井弘樹 北川辺総合支所地域振興課:主幹 衛藤紀子
事務局職員職・氏名	北川辺総合支所:支所長 山岸弘通 北川辺総合支所地域振興課:課長 新井弘樹 北川辺総合支所地域振興課:主幹 衛藤紀子
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第 3 号 (第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局(衛藤北川 辺総合支所地域 振興課主幹)	1 開会
氏家会長 衛藤主幹	2 会長あいさつ ・本会議の取り扱いについて、「会議の公開・会議録の公表について」 説明 ・傍聴人 1 人報告
氏家会長	3 議事 (1)第 2 次加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画(素案)について、事務局より説明をお願いします。
事務局(新井北川 辺総合支所地域 振興課課長)	第 2 次加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画(素案)について、資料に基づき説明
氏家会長 石川委員	質疑応答 29 ページ記載の個別事業「渡良瀬遊水地の水上ゴルフ場」は、どう いう事業なのか。
新井課長	令和 6 年度に庁内で実施した「職員提案」から出たアイデアを基に個 別事業として掲げたものである。谷中湖に島を浮かべ、その上でパタ ーゴルフを開催するアイデアである。実際、遊水地内での活動は難し い面もあると思うが、例えば仕出沼など、他で実施可能な場所も含め て中長期的な視点で検討していく。
石川委員	45 ページ記載の「最終目標指数」の妥当性について、現状に対して 令和 12 年の目標値が低すぎるのではないかと。
新井課長	指標に掲げる「オニバス自生地来訪者数」や「渡良瀬遊水地まつり来 場者数」は、市の総合振興計画の数値を踏まえたものとなっている。 日本の人口が減少するなかで現実的な増加幅として設定したが、今後 の展開次第では、必要に応じて再検討もあり得る。
石川委員	人口減少を理由に控えめな設定になっているが、もっと挑戦的な大き な数値を設定して、そこに向かっていくのが目標ではないかと。
新井課長 大島委員	かなり現実的な数値目標となっている。 31 ページ記載の個別事業「三県境誘導看板の整備」について、看板 も必要だが、柳生駅前の路面に 1 箇所遊水地の形をした表示ができた のがとても良いと思うので、三県境に行く道にも、よりわかりやす

<p>新井課長</p>	<p>い路面標示を実施してほしい。 それから、道の駅に行く階段の段差が急で、行きにくい・のぼりづらいのは改善できないか。 まず、路面標示については、回遊性の向上について今回の計画にも位置付けているので、今後事業を進めていく中で検討していく。</p>
<p>今村委員</p>	<p>また、堤防階段については34ページに記載している「高台に位置する道の駅の堤防階段の適正管理」において、中長期的に検討していく。 45ページ記載の最終目標指数は、人口減少が続く中で来場者数などを目標値にするのは大変難しいと感じている。素案の中でインパクトがあるのは、基本方針Ⅱ及びⅢの「道の駅かぞわたらせ利用者数」「柳生駅の年間乗降客数」であるが、その中で、29ページ以降に記載されている個別方針Ⅱ「アクティビティの充実」で30ページ記載の個別事業「水辺のアクティビティ」にヨット・カヌー・SUP・カヤックが可能性として挙げられているが、公園の用途を広げるだけで誘致できるアクティビティは多い。例えばドローンやラジコン、スカイスポーツ、キャンプなど、利用可能な範囲を広げることや、規制緩和をすることで、利用者が増え、結果、道の駅の集客にもつながると思う。公園の用途規制緩和を行政側が積極的に行ってほしい。</p>
<p>新井課長</p>	<p>当課（北川辺総合支所地域振興課）が音頭を取って、関係課と研究・調整を図りたい。また、本素案にも取り込める部分は取り込みたいと思う。</p>
<p>今村委員</p>	<p>道の駅の土地の管理について、県と市で管理区分が分かれていることにより改善したくても容易ではないと聞いたことがある。公園や道の駅なども行政が間に入って調整していただきたい。</p>
<p>新井課長 岡田委員</p>	<p>時間が掛かるかと思うが、引き続き研究していく。 31ページ記載の仕出沼関連事業について、アイコンが「協働」となっているが、協働の対象に民間事業者も含まれているのか。というのも、藤畑区で仕出沼を所有しているが、護岸が崩れるなどしており、自治体単独では事業は難しいので、民間との連携が必要だと感じている。</p>
<p>新井課長</p>	<p>「協働」には、行政（国・県・市）、民間事業者、自治会など広く含んでおり、また、民間任せではなく、市が主体的に関わりながら事業を進める認識でいる。</p>
<p>市川委員</p>	<p>自分も含めて、北川辺地域や渡良瀬遊水地をよく知らない委員も多く、議論が深まりにくい。委員の人選についても考えるべきではないか。</p>

新井課長	説明不足の点は反省している。本計画は、加須市全体の活性化を目的としており、広い視点からアプローチしていただける意見が必要であることから今回の人選となつてことにご理解いただきたい。
石川委員	現地を知らない方もいるので、会議の前に現地に集まり、説明をしてから意見をいただくべき。現地を訪れて体験する機会を設けることで、北川辺地域に住んでいない方から、(北川辺地域在住の) 私達には気づかない貴重な意見をいただけるので、現地視察の機会を設けるべき。
市川委員	現地に行って説明を受けることで議題に対しても意見が言えるので、現地視察は大切だと思う。
新井課長	今後、事業を進める上で現地視察の機会を検討したい。
石島委員	46ページ記載の「関係機関や他市町村等との連携」について、予算も含めて要望先としても埼玉県を巻き込んだほうが良いではないか。
新井課長	市単独で事業を進めることが難しい面もあるので、素案にぜひ「埼玉県」を追加したいと思う。
青木委員	31ページ記載の「52 旧合の川堤防の桜並木の延伸」「53 柳生の堤(北川辺さくら並木)の保全」は、クビアカツヤカミキリの影響で桜の伐採が進められている現状からすると、中長期の視点ではなく、早急に桜に代わるものを検討して植樹していくことを検討してほしい。
新井課長	貴重なご意見ありがとうございます。現状を踏まえ、検討します。
氏家会長	他に意見はございませんか。 (意見なし) では、議題(2)その他について、事務局より説明をお願いします。
新井課長	(2)その他 今後のスケジュールについて ・2月16日の週から、1カ月パブリックコメントを実施。 ・本委員会でもいただいた意見及びパブリックコメントを精査し、反映できるものは反映した上で計画を完成。 ・3月下旬までに議会に報告予定。
氏家会長	事務局からの説明について、質問等ありますか。 (質問等なし) 委員の皆様、慎重審議ありがとうございました。本日の議事はすべて終わりましたので、事務局に進行を戻したいと思います。
衛藤主幹	閉会

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注)

令和8年2月27日

署名 氏家 裕順

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。